

人之性^ハ惡^{ナリ}、其^ノ善^{ナル}者^ハ ^I偽^ニ也。今、人之性^ハ、生<sup>マレナガ
ラニシテ</sup>而有^リ好^{ムコト}レ
 利^ヲ焉。順^フレ是^ニ、故^ニ争^{シテ}奪^{シテ}生^{シテ}、而
 辞<sup>マレナガ
ラニシテ</sup>讓^フ亡^ブ焉。生<sup>マレナガ
ラニシテ</sup>而有^リ ^{II}疾^{スルコト}惡^ニ一
 焉。順^フレ是^ニ、故^ニ ^あ殘^{シテ}賊^{シテ}生^{シテ}、而忠
 信^ブ亡^{ラニシテ}焉。生<sup>マレナガ
ラニシテ</sup>而有^リ ^ニ(う)(え)之
 欲^ニ、有^リ好^{ムコト} ^ニ声^ヲ色^ヲ一^ニ焉。順^フレ是^ニ、
 故^ニ ^い淫^{シテ}乱^{シテ}生^{シテ}、而礼^{シテ}義^{シテ}文^{シテ}理^{シテ}亡^ブ
 焉。

① I「偽」、II「疾惡」の読みをひらがなの現代仮名遣いで答えよ。

② あ「殘賊」、「い「淫乱」の「ニ」の意味を説明せよ。

③ (う)、(え)にはそれぞれ体の一部が入る。漢字で答えよ。

④ 本文中に三度登場する「順是」の「是」が指す内容を、全て日本語で答えなさい。

⑤ 人間が欲望に従って行動すると、社会はどのようになるかと説いているか。

然則從人之性、順人之情、必出於爭奪、合於犯文乱理、而歸於暴。

故必將下有^①師法之化、礼

義之道^Ⅰ、然後出^Ⅱ於辞讓^Ⅲ、

合^Ⅳ於文理^Ⅴ、而歸^Ⅵ於治^Ⅶ上。

□□□□□□□□□□^Ⅱ
□□□□□□□□□□^Ⅰ矣。

其善者^{ノナルハ}偽也。^ウ

⑥ アを書き下しせよ。

⑦ ①「師法之化」、②「偽」とは何か説明せよ。

⑧ Ⅰ「道」を送り仮名含めて読みを答えよ。

⑨ Ⅱは「此を用て之を觀れば、然らば即ち人之性は悪なること明らかなり」と書き下す。空欄に漢字を補い、返り点・送り仮名を付け、正しく訓読文を書け。

⑩ 次の文章の空欄に入る漢字を答えよ。

荀子は、生まれつきの（二字）にそのまま従つことを戒め、学習や努力によつて（一字）を身につけることを重視した

⑪ 荀子が「人之性悪」と判断する理由を、本文に即して説明しなさい。

- ① I「偽」：い（「ぎ」とも読む） II「疾悪」：しつお
- ② あ「残賊」：他人を傷つけ、損なうこと。
い「淫乱」：欲望のままに行動し、節度を失うこと。
- ③ う：耳 え：目
- ④ ・利益を好む心。
・他人をねたみ、憎む心。
・耳や目の欲望、すなわち美しい音楽や容姿を好む心。
- ⑤ 人々の間に争いや奪い合いが起こり、譲り合いや誠実さが失われ、礼義や社会の秩序が乱れる。
- ⑥ 然らば則ち人の性に従ひ、人の情に順はば、必ず争奪に出で、犯文乱理に合して、暴に帰す。
- ⑦ ①「師法之化」：師の教えや規範によつて、人を教え導くこと
②「偽」：学習や努力による、後天的・人為的な働き。
- ⑧ みちびき
- ⑨ 用^テレ此^ヲ觀^レ之、然則人^ハ之性^{ナルコト}惡^{ラカテリ} 明 矣。
- ⑩ 二字：欲望 一字：礼
- ⑪ 人間は、生まれつきの利益を好む心や他人をねたみ憎む心、耳目の欲望にそのまま従つと、争いや加害に向かい、社会の秩序を乱すから。